

自ら学ぶ生徒  
思いやりのある生徒  
健康で働く生徒

# 師弟一如

稲田中学校だより NO. 9  
平成 28 年 9 月 9 日  
発行人 八木沼孝夫

## 「いじめ防止」の取組について

### ～積極的にいじめを認知しています～

この夏休みから2学期にかけて、青森県で2件の中学生の自殺がありました。その背景にはいじめがあると見られています。同じ中学校教員として、また生徒の身を預かる立場として、胸が痛くなります。

平成25年度に「いじめ防止対策推進法」が施行され、国・地方自治体・学校はそれぞれの立場で対応が求められるようになりましたが、その後もいじめによる重大事態はなくなっておりません。さらに文部科学省では、昨年度「学校の組織的対応と自殺予防」を求める通知文を出して、学校での「積極的ないじめの認知」「組織として対応」等を求めています。

以上のことから、本校でのいじめに対する取り組みをお知らせします。

- ◎ 学校いじめ防止基本方針を策定し、いじめ問題に対応する組織を設けました。
- ◎ 毎月生活に関するアンケートを実施して、子ども達の悩みやトラブル、いじめ等を把握できるようにしています。
- ◎ いじめを積極的に認知して、早期発見・早期対応できるようにしています。
- ◎ 「いじめ及びその防止」に関する学級活動、道徳等を1学期行いました。
- ◎ 認知したいじめを市教育委員会へ学期末に報告しています。
- ◎ 生徒間同士のいじめやトラブル等を早期発見できるよう教師のきめ細かい観察や、気になることを教師同士で情報交換を行っています。

しかし、このような対策を講じていても、本校でも子ども同士のトラブルは発生しています。そのうち3件は「いじめ」と認知して、加害生徒を指導するとともに被害生徒を支援するなど、対応を行ってきました。

学校としても「いじめ防止」「いじめ対策」に全力で取り組んでいますが、「いじめ」はなかなか発見できません。特にメールやSNS、LINEなどの「ネットいじめ」は学校では把握することが難しくなります。

このような状況の中で、家庭や保護者の皆様の役割が大きくなってきます。今の教育は、学校だけ、家庭だけでは行うことはできません。まさに学校と家庭が「共育」していくことが必要になってきます。

お子様に関して、気になることがありましたら、遠慮なく学校に連絡をいただければ幸いです。



## 支部駅伝大会での奮闘

9月1日(木)鳥見山陸上競技場周辺コースにおいて中体連岩瀬支部中学校駅伝競走大会が行われ、本校の成績は入賞を果たすことができませんでした。男女ともに昨年度よりも順位を上げ、さらには合計タイムも4分以上も縮めるなど頑張りました。

これまで特設駅伝部全員が気持ちを一つにして練習を頑張ってきました。そのチームワークや団結力が、一本のタスキに込められて、力走につながったのだと思います。

今まで特設駅伝部の生徒を支えていただいた保護者の方々に感謝するとともに、皆様のご声援やご支援に御礼申し上げます。

### 男子の部 21位

後藤健太③ 橋本璃音③ 高橋雄一郎③

大槻飛翔① 大島快斗② 有馬知宏②

補欠：角 昇真① 桑名璃空② 松本龍樹②

### 女子の部 17位

有馬里加子② 田村実夢① 高田さくら①

渡邊マナカ③ 三坂莉菜①

補欠：星野未来② 常松ひな① 柏村佳奈③



### 男子部長

### 後藤健太

今回の駅伝大会の結果は、走らなかった人の応援も含めて全員でつかんだ成果なので、みんなで大会をがんばって走りきれたと思います。前年度の結果より、良い結果が出せたのでとても満足です。

### 女子部長

### 渡邊マナカ

個人の結果では満足できるものではありませんでしたが、友達や後輩に支えられて一本のたすきをつなぎ、ゴールすることができたのはうれしかったです。そして、私のことを一番支えてくれたある後輩には感謝しかありません。

## こども音楽コンクール出場

8月27日(土)、喜多方プラザにおいてTUFこども音楽コンクールが行われ、本校から特設合唱部が出場しました。

今年の特設合唱部は、例年よりも人数が多く43名という大所帯です。これまでの練習の成果を發揮しようと、吉田千保美先生の指揮と渡邊文香さんの伴奏に合わせて、みんなで心一つにして歌い上げ、その結果優良賞となりました。

なお、稲田中学校の合唱の様子が、11月2日(水)早朝5:20分ごろからTUFテレビユー福島から放送される予定です。



### 特設合唱部長

### 須山結衣

暑い中、みんなで練習を一生懸命頑張りました。自由曲「初心のうた」は音とりがかなり難しく苦戦しましたが、最後のコンクールではとても良い合唱ができたと思っています。特設合唱部に入れて本当によかったです。

## 英語弁論大会も頑張りました

8月31日(水)、仁井田中学校において岩瀬地区中学校英語弁論大会が行われました。本来ならば、前日開催の予定でしたが、台風10号の影響で一日順延となりました。

本校からは、暗唱の部に2名、創作の部に1名が参加して、これまでの練習の成果を發揮して、素晴らしいスピーチをしました。

参加した3名の生徒は、いずれも特設駅伝部にも所属していたため、夏休みは、駅伝の練習の後に、英語弁論の練習、そして自分の部活動にと、いくつも掛け持ちをしながらフル回転の活躍でした。結果は次のとおりです。

### ◎暗唱の部

田村実夢「Tom Has to Work on Saturday」 第4位  
渡邊マナカ「The Little Prince」 第6位

### ◎創作の部

星野未来「No Music, No Life」



## 小中一貫教育コーナー

### ○アンケートにご協力への御礼

夏休み前、児童生徒及び保護者、地域の方々などに小中一貫教育へのご意見をお聞きするアンケートを行いました。ご協力ありがとうございました。

現在、皆様からお答えいただいた内容を集計しており、結果がまとまりましたら、改めてお知らせさせていただきます。

### ○教員交流研修が行われています

9月から、稲田小学校と稲田中学校の先生方が、お互いの学校を1日訪問して、それぞれの学校の教育活動を理解し、小中一貫教育に役立てようと研修を行っています。

初日は、本校の保健体育の教員が小学校を訪問し、小学校の1年担任の教員が、1学年に入っただき、授業や給食、清掃、短学活などを参観していただきました。今後、計画的に全教員が教員交流研修を行う予定です。

### ○総合学習発表会

9月8日(木)に、2学年総合学習の一環として、「職場体験」の発表会が行われ、稲田小5年生の児童の皆さんも参加しました。

自分たちが体験した内容を、パワーポイントを使って、クイズなども取り入れてわかりやすく発表していました。

小中学生が一緒に行事を行うことで、中学生は先輩らしく振舞い小学生の面倒を見て、小学生は先輩に憧れるといった相互にプラス作用が生まれてきます。

9月14日(水)に、中学1年生の総合学習発表会に4年生が参加し、中学3年生と小学6年生の集会活動が行われる予定です。



小学校の上原先生が参観



小3生と一緒に安澤先生



小学生の前で発表する2年生

## 第2回PTA親子奉仕作業

○日時 9月10日(土) 6:00~7:15

○集合 稲田中学校技術室前

○場所 本校校舎周辺・グラントマトグラウンド

早朝の作業で大変お忙しいとは存じますが、ご協力をよろしくお願いいたします。



稲田中学校ホームページ [http://www.sukagawa.gr.fks.ed.jp/?page\\_id=202](http://www.sukagawa.gr.fks.ed.jp/?page_id=202)

←左QRコードからもご覧になれます。